

株式会社 JVCケンウッド

2022年5月17日

“彩速ナビ”2022年モデルの全シリーズ・全ラインアップとの連携が可能

ナビ連携型前後撮影対応 2カメラドライブレコーダー「DRV-MN970」を発売～ナビの高精度な測位記録&ナビ画面での各種映像表示に対応、カメラ部の従来比^{※1}約40%小型化も実現～

株式会社 JVC ケンウッドは、ケンウッドブランドより、前方と後方の同時録画に対応する、ナビ連携型前後撮影対応 2カメラドライブレコーダー「DRV-MN970」を7月上旬より発売します。

本機は、当社“彩速ナビ”2022年モデルの「TYPE M」「TYPE S」「TYPE L」の全シリーズ・全ラインアップと連携可能な専用ドライブレコーダーです。ナビ本体の高精度自車位置情報を活用した測位記録をはじめ、ナビ画面のタッチ操作による各種映像表示に対応するほか、運転中にナビ画面で後方を確認できるバーチャルルームミラー & サブリアカメラ機能を搭載。また、フロント/リアカメラを従来比^{※1}で約40%の小型化を実現し、より広い視界で映像を録画できます。

※1：「DRV-MN940/MN940B」との比較において。

品名	型番	希望小売価格 (税込)	市場推定価格* (税込)	発売 時期
ナビ連携型 前後撮影対応 2カメラドライブレコーダー	DRV-MN970	オープン価格	44,000円前後	7月上旬

*「市場推定価格」は、発売前の商品について、市場での販売価格を当社が推定したものです。なお、商品の実際の販売価格は、各販売店により決定されます。

**<企画意図>**

当社は“彩速ナビ”とさまざまな機器がつながる「スマート連携」を展開していますが、なかでも万が一の時に、録画映像を高画質で記録できるドライブレコーダーとの連携は高い支持を得ています。

そこで今回当社は、AV ナビゲーションシステム“彩速ナビ”2022年モデルの発売に合わせて、新たな「TYPE M」「TYPE S」「TYPE L」の全シリーズ・全ラインアップとの連携を可能とする、ナビ連携型前後撮影対応 2カメラドライブレコーダー「DRV-MN970」を発売します。

“彩速ナビ”と連携することで、ナビのGPSや各種センサーで取得した高精度な自車位置情報を本機に反映してナビの地図画面上に、本機で録画中の映像をPIP（ピクチャーインピクチャー）で再生することや、バーチャルルームミラー & サブリアカメラ機能により、リアカメラで録画中の後方映像をナビ画面に表示することが可能です。さらに、ナビ画面のタッチ操作による各種映像表示にも対応します。

また、フロントカメラ部とリアカメラ部とも従来比^{※1}で約40%の小型化を実現し、カメラを取り付けるフロント/リアガラスの視界をより広く確保しています。

<主な特長>

1. “彩速ナビ”2022年モデルとの連携機能

本機は、当社“彩速ナビ”2022年モデルの「TYPE M」「TYPE S」「TYPE L」の全シリーズ・全ラインアップとの連携が可能。ナビの画面解像度に合わせて、HD/VGAを自動的に切り替えて伝送するため、高精細 HD パネルを搭載した「TYPE M」、および VGA パネルを搭載した「TYPE S」「TYPE L」の全シリーズとの連携に対応します。※どちらも録画はフル HD で記録できます。

*連携可能モデル：「MDV-M909HDF/M909HDL/M809HDW/M809HD」「MDV-S809F/S809L/S709W/S709」「MDV-L309W/L309」

1) ナビ本体の持つ高精度な自車位置情報の活用が可能

ナビ本体の持つ高精度な自車位置情報（複数の衛星測位システムや 6 軸慣性センサー）をドライブレコーダーと連携させ、ナビの地図画面に録画映像を PIP（ピクチャーインピクチャー）で表示するとともに、自車の走行位置や走行軌跡の確認が可能です。

2) 運転中にナビ本体の画面で後方を確認できるバーチャルルームミラー & サブリアカメラ機能を搭載

・バーチャルルームミラー：リアウインドウが小さい車など、ルームミラーで後方確認が難しい場合などに、ナビ画面にリアカメラの映像の表示が可能。ルームミラーの補助的な機能として使用できます。

・サブリアカメラ：リアカメラの代用として、またリアカメラ装着車のサブカメラとしても使用できます。

3) ナビ画面のタッチ操作による各種映像表示が可能

4) 前方・後方の録画映像をナビ画面上で切り替えて再生できるシンクロ再生機能を搭載

5) ナビ画面で録画映像の拡大表示（2倍、4倍）に対応

2. ドライブレコーダー機能

1) フロント/リアカメラともに従来比^{※1}約 40%の小型化を実現

フロント/リアカメラとメインユニットの別体構造を採用しつつ、フロントカメラ部・リアカメラ部ともに従来比^{※1}で約 40%の小型化を実現。カメラを取り付けるフロント/リアガラスの視界をより広く確保して、映像を録画できます。



<カメラ取り付けイメージ>

2) 前後 2 カメラともに走行時の映像を高精細なフルハイビジョンで録画が可能

3) 「HDR 機能」を前後カメラに搭載し、逆光などの明暗差の大きなシーンでも明瞭な映像記録が可能

露出を変えた複数の撮影画像を合成する「HDR（ハイダイナミックレンジ）機能」を前後カメラに搭載。逆光やトンネルの出入り口など、明暗差が激しい環境時に起きやすい「白とび」や「黒つぶれ」を抑え、明瞭な映像を記録します。

4) 水平角約 128°/垂直約 70°の広角レンズと高感度 CMOS センサーを搭載

水平角約 128°/垂直約 70°の広角レンズにより、広い視野の撮影を実現します。また、高感度 CMOS センサーと F2.8 レンズの搭載により、高精細で鮮明な映像で撮影可能です。

5) さまざまな車両状況を記録できる 4 つの録画モードを搭載

・常時録画

エンジンの ON/OFF に連動して、本機の電源を手動で ON/OFF する手間なく、自動で録画がスタート/ストップします。

・手動録画

常時録画中でも、必要に応じて手動で録画ボタンを押すと、常時録画とは違う手動録画専用のフォルダにデータが記録されるため、データの呼び出しや保存がしやすくなります。

・イベント記録

G センサーの搭載により、突発的な衝撃や急激な速度変化などを検知すると、自動的に録画を開始し、イベント記録専用のフォルダに記録します。

・駐車録画

駐車中に衝撃を検知すると自動的に録画を開始します。

<その他の特長>

- ・「イベント記録」「駐車録画」の際の衝撃検知を可能とする前後、左右、上下の3軸「Gセンサー」を搭載
- ・アクシデント時に、バックアップ電源でファイルの破損を防ぐ「スーパーキャパシタ」を搭載
- ・LED 信号機の無点灯記録防止に対応
- ・地上デジタル放送電波への干渉を抑えるノイズ低減設計
- ・最大容量 256GB までの microSD カードに対応（最長 173 時間^{※2}の録画可能）

※2：1280×720、3fps での録画において。「常時録画」「手動録画」「イベント記録」「駐車録画」の合計時間（最大）です。なお、録画時間は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。

<主な定格>

		DRV-MN970
電源電圧（動作電圧範囲）		14.4V（8.5V～16V）
消費電流（最大）		460mA（最大 560mA）
測位衛星（GPS アンテナ）		カーナビゲーションの GPS 情報を共有
G センサー		○（内蔵）
モニターサイズ		ナビゲーションのモニターを共有
衝撃検出感度		- 4.0G ～4.0G：5 段階
最大記録画角		水平：約 128 度/ 垂直：約 70 度/ 対角：約 138 度
F 値（レンズ）		広角、F 値：2.8
撮像素子		1/2.7 型カラーCMOS センサー（約 207 万画素）
動作温度範囲		-10℃～+60℃
地デジノイズ対策		○
フレームレート		フロントカメラ部/リアカメラ部最大 30fps
記録画像サイズ		1920×1080/1280×720
録画機能		常時録画/イベント記録/手動録画/静止画記録/駐車録画
常時録画（1 ファイル単位）		1/2/3 分
手動録画時間		遡り：10 秒固定、キー押下後：15/30/60 秒選択
衝撃感知前後録画時間 （イベント記録）		遡り：10 秒固定、衝撃感知後：15/30/60 秒選択
駐車録画		遡り：非対応、衝撃感知後：10/20/30 秒選択
衝撃/動体検知		衝撃感知：○、動体検知：非対応
音声記録		○（オン/オフ可）
録画フォーマット		動画：MOV（映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声：リニア PCM）
		静止画：JPEG（1920×1080/1280×720） （動画記録設定と同一の解像度）
ビューアソフト ^{※3}		本体、もしくは Windows 標準の Windows Media Player、QuickTime など、 専用ビューアソフト対応（当社ホームページよりダウンロード）
記録メディア		microSDHC/SDXC カード 16GB～256GB 対応（microSDHC 32GB 付属） Class10 必須
外形寸法 （突起物除く） （W）×（H） ×（D）	本体部	68mm×25mm×103mm
	フロントカメラ/ リアカメラ共通	63mm×39mm×46mm（取り付け角度：約 15°設定時） 63mm×46mm×36mm（取り付け角度：約 90°設定時）
質量（重さ）	本体部	約 120g（microSD カード含む、ケーブル含まず）
	フロントカメラ/ リアカメラ共通	フロントカメラ/リアカメラ共通 約 31g（カメラブラケット含む、ケーブル含まず）
ケーブル長		電源ケーブル：2.5m（ガラス管ヒューズ φ5×L20mm 2A を内蔵） フロントカメラ：4.2m / リアカメラ：7.3m

<付属品>

microSDHC カード	32GB
ビューアソフト※3	当社ホームページよりダウンロード
その他	電源ケーブル (2.5m)、映像ケーブルコネクター (0.2m)、ケーブルガイド×1、カメラブラケット×2、ネジ (4本)、両面テープ、ソフトテープ、型紙(本体取り付けネジ穴用)、SD カードアダプター、取扱説明書 (保証書)

※3 : 対応 OS:Microsoft Windows 8.1 (32/64bit) 10(32Bit/64Bit)、11(64Bit)、Apple OS X 10.11 El Capitan ~ Apple macOS 11 Big Sur

<録画時間 (約) ※4>

解像度	フレームレート	SD カード容量				
		16GB	32GB	64GB	128GB	256GB
1920x1080	30fps	1 時間 20 分	2 時間 40 分	5 時間 20 分	10 時間 40 分	21 時間 20 分
	10fps	3 時間 50 分	7 時間 40 分	15 時間 20 分	30 時間 40 分	61 時間 20 分
	3fps	8 時間 0 分	16 時間 0 分	32 時間 0 分	64 時間 0 分	128 時間 0 分
1280x720	30fps	2 時間 20 分	4 時間 40 分	9 時間 20 分	18 時間 40 分	37 時間 20 分
	10fps	6 時間 20 分	12 時間 40 分	25 時間 20 分	50 時間 40 分	101 時間 20 分
	3fps	10 時間 50 分	21 時間 40 分	43 時間 20 分	86 時間 40 分	173 時間 20 分

※4:上記の録画時間は、常時録画、イベント記録、手動録画、駐車録画の合計(最大)です。なお、録画時間は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。

<録画ファイル数※5>

	SD カード容量				
	16GB	32GB	64GB	128GB	256GB
イベント記録※5※6	5	10	20	40	80
手動録画※5※6	10	20	40	80	160
駐車録画※5※6	20	40	80	160	320
静止画記録	100	200	400	800	1000

※5 : 常時録画ファイル数は、録画されたイベント記録、手動録画、駐車録画の数によって変わります。

※6 : イベント記録、手動録画、駐車録画は各種設定の「ファイルの上書き保存」を“ON”に設定すると古いファイルを消して録画します。必要なファイルはパソコン等にバックアップしてください。

<商標について>

●microSDHC、microSDXC、SDHC、SDXC は SD-3C LLC の商標または登録商標です。●Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Apple、MAC、OS X、macOS は米国およびその他の国で登録された Apple,Inc.の商標または登録商標です。●「彩速ナビ」は、株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。●その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<メインユニット>



<フロントカメラ>



<リアカメラ>

<「DRV-MN970」>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVCケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ
TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
【お客様窓口】 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター
TEL : 0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル) /
0570-010-114 (携帯電話からはナビダイヤル) / 045-450-8950 (一部 IP 電話)

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com